

2021年11月25日
株式会社日立製作所

日立が大塚化学 徳島工場のコージェネレーションシステムを受注



大塚化学株式会社 徳島工場

株式会社日立製作所(以下、日立)は、大塚ホールディングス株式会社の子会社である大塚化学株式会社(以下、大塚化学) 徳島工場の、ガスエンジン発電設備、ボイラー設備からなる高効率のコージェネレーションシステム、並びにエネルギーマネジメントシステムを受注しました。

大塚化学 徳島工場では、以前よりコージェネレーションシステムを導入し、隣接する大塚グループ各社の工場へ電力と蒸気を供給することで、エネルギーの効率利用を推進してこられました。このたび、エネルギー利用効率の最大化を図るため、多様な事業を行う各社の工場の稼働状況に合わせて、最適な需給バランスで電力と蒸気を供給することが可能であり、より環境負荷の少ないシステムへの更新を計画され、日立のシステムを採用されました。

日立は、持続可能な社会におけるエネルギー分野のグローバルリーダーとして、「環境」「レジリエンス」「安心・安全」の3つの注力領域において、お客さまのエネルギーに関する課題を解決し、社会価値・環境価値・経済価値の向上に貢献しています。中でも、CO₂排出量削減・低炭素化・高効率化によって、脱炭素社会の実現に大きく貢献する分散電源ソリューションは、エネルギー事業における中核ビジネスの一つであり、特に産業分野向けのソリューションを強化しています。今後も、日立は、分散電源ソリューション事業をはじめ、さまざまなグリーンビジネスの提供を通じて、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーで社会インフラを革新する社会イノベーション事業を通じて、人々が幸せで豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に貢献します。「環境(地球環境の保全)」「レジリエンス(企業の事業継続性や社会インフラの強靭さ)」「安心・安全(一人ひとりの健康で快適な生活)」に注力しています。IT・エネルギー・インダストリー・モビリティ・ライフ・オートモティブシステムの6分野で、OT、IT およびプロダクトを活用するLumadaソリューションを提供し、お客さまや社会の課題を解決します。2020年度(2021年3月期)の連結売上収益は8兆7,291億円、2021年3月末時点で連結子会社は871社、全世界で約35万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
